

2008 年度 小委員会活動成果報告

(2009 年 1 月 10 日作成)

小委員会名	確率・統計手法の工学利用小委員会	主 査 名：森 保宏 就任年月：2007 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (荷重運営委員会)	委員長名：和田 章 主 査 名：神田 順
設 置 期 間	2007 年 4 月 ~ 2011 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (簡条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・ますます重要性を増す確率，リスクの分野において，確率・統計手法の理解と普及を会員に促す。 ・「事例に学ぶ建築リスク入門」を用いたセミナー ・確率・統計、信頼性理論の普及と活用 ・「信頼性工学の最新動向と将来展望」の刊行 ・確率・統計、信頼性理論に関する研究推進 	
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：有 森 保宏(名大)、高田毅士(東大)、今塚善勝(大林組)、石川孝重(日本女子大)、井戸田秀樹(名工大)、大鳥靖樹(電中研)、樫村俊也(竹中工務店)、北嶋秀明(ETRA 環研)、日下彰宏(鹿島建設)、小檜山雅之(慶応大)、斎藤知生(清水建設)、高橋 徹(千葉大)、趙 衍剛(名工大)、林孝幸(東京海上日動リスクコンサルティング)、平田京子(日本女子大)	
設置 WG (WG 名：目的)		
2008 年度予算	170,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： http://news-sv.aij.or.jp/kouzou/s28/

項 目	自己評価
委員会開催数	4 回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	今年度に連続シンポジウムを開催する予定であったが、来年度6月に開催予定で、現在準備を進めている(荷重運営委員会の承認済み)
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 確率・統計手法の普及を目指した連続シンポジウムは次年度6月に開催予定 2. 確率・統計、信頼性理論の最新情報調査・収集は継続中 3. 「信頼性工学の最新動向と将来展望」の刊行に関する作業は遅れ気味
委員会活動の問題点・課題	1. 確率・統計、信頼性理論の最新情報調査・収集のための WG を設置 2. 昨年度刊行した「建築リスク入門」を用いた確率・統計および信頼性理論の一層の普及方法について検討するための WG を設置